

得点	<b>演習問題</b>	実施日	月	日	氏名

【1】 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

7世紀の初めごろ、聖徳太子が世を去ると蘇我氏の勢いはますますさかんとなった。このころ、聖徳太子が派遣していた留学生が中国から帰国して、その地の整った法律や制度を伝えた。このようなときに、かねて蘇我氏に対立していた中臣鎌足や( ① )らは、645年に蘇我氏をほろぼし、中国の法律や制度を取り入れた政治改革を行った。これを( ② )という。この新しい政治の体制は律令制度といわれ、土地と人民を天皇が直接支配する中央集権の国家体制である。

- 文中の( )にあてはまる語句を書きなさい。  
①( ) ②( )
- 701年につくられた、律令制度の内容をまとめた法典を何と  
いいますか。( )
- 律令制度の中で、土地を6歳以上の人民に口分田としてあた  
えたことを何といいますか。( )

【2】 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

花が咲きにおうように A 奈良の都が栄えたかげには、B 貧窮問答歌に歌われたような農民の苦しみがあった。農民は C 重い税を課せられたり、D 北九州の労役にもつかされたり、また、兵役の義務も課せられた。農民の中には重い負担をのがれるため、土地を離れる者も現れた。また、人口の増加や自然の災害で、E 口分田が不足し、政治上の争いや、ききん、病気の流行、公地公民制のくずれなど社会もしだいに不安になっていった。

- 下線部 A は、何年にできましたか。また、それはどこにならつ  
てつくられましたか。( )年( )
- 下線部 A を中心に栄えた文化を何といいますか。また、その  
文化が最も栄えたころの天皇の名を書きなさい。  
( )文化( )
- 下線部 B の作者はだれですか。また、この作者はこの時代につ  
くられた歌集の代表的な歌人の1人であるが、この歌集名  
を書きなさい。( ) ( )
- 下線部 C について、次の①～③にあてはまる税の種類を書き  
なさい。  
① 労役のかわりに布などを納める。( )  
② 稲を納める。( )  
③ 織物や地方の特産物を納める。( )
- 下線部 D を何といいますか。( )
- 下線部 E の対策として定められた法律名を書きなさい。また、  
それは何年に出されましたか。  
( ) ( )年
- (6)の法律によって広げられた私有地は、のちに何とよばれま  
したか。( )

【3】 次の資料を読み、あとの問いに答えなさい。

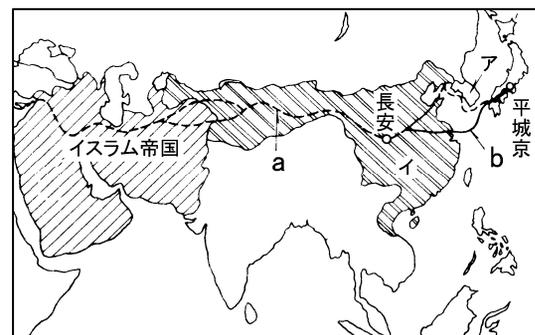
天平15年10月15日、仏教興隆の大願を建て、廬舎那仏の金銅像一体を造る。国内の銅をすべて使って像を鑄、大山から木材を切り出して A 仏殿をつくり、仏教をさかんにして仲間を広げ、仏の恩恵によって正しい悟りをひらこう。天下の富をもつものは B 朕である。  
「続日本紀」

- 文中の下線部 A について、奈良の都に建てられた大仏殿の  
ある寺を何といいますか。( )寺
- また、諸国に命じて建てさせた寺を何といいますか。  
( )寺
- 下線部 B の「朕」とはだれのことですか。  
( )
- 右の建物は、大仏殿の祭  
具や、天皇の日用品を収蔵  
している倉庫である。この建  
物を何といいますか。  
( )



- また、この建物には、湿度の高い日本の風土を考慮し、収蔵  
品をいためないように工夫がこらされているが、このような建築  
様式を何といいますか。( )
- この当時につくられた書物のうち、現在にまで残されている次  
のような内容をもつ書物は何ですか。  
① 720年、舎人親王が中心となって編集したもので、天皇家を  
中心に神話や歴史が書かれている。( )  
② 713年、元明天皇が諸国に命じてつくらせた書物で、各地  
の地理、産物、伝承などがまとめられている。( )
- この当時、各地に土木工事を行い、民衆から信頼を集めた僧  
はだれですか。( )

【4】 下の地図は8世紀中ごろの世界を表したものです。これにつ  
いて、次の各問いに答えなさい。



- ア、イの国は、それぞれ何という国ですか。  
ア( )イ( )
- a の交通路は何とよべますか。( )
- b の航路は、どのような人々の通った航路を表していますか。  
( )

得点	演習問題 (解答)	実施日	月	日	氏名

【1】 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

7世紀の初めごろ、聖徳太子が世を去ると蘇我氏の勢いはますますさかんとなった。このころ、聖徳太子が派遣していた留学生が中国から帰国して、その地の整った法律や制度を伝えた。このようなときに、かねて蘇我氏に対立していた中臣鎌足や( ① )らは、645年に蘇我氏をほろぼし、中国の法律や制度を取り入れた政治改革を行った。これを( ② )という。この新しい政治の体制は律令制度といわれ、土地と人民を天皇が直接支配する中央集権の国家体制である。

- (1) 文中の( )にあてはまる語句を書きなさい。  
 ①( 中大兄皇子 ) ②( 大化の改新 )
- (2) 701年につくられた、律令制度の内容をまとめた法典を何と  
 いいますか。 ( 大宝律令 )
- (3) 律令制度の中で、土地を6歳以上の人民に口分田としてあた  
 えたことを何といいますか。 ( 班田収受 )

【2】 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

花が咲きにおうように A 奈良の都が栄えたかげには、B 貧窮問答歌に歌われたような農民の苦しみがあった。農民は C 重い税を課せられたり、D 北九州の労役にもつかされたり、また、兵役の義務も課せられた。農民の中には重い負担をのがれるため、土地を離れる者も現れた。また、人口の増加や自然の災害で、E 口分田が不足し、政治上の争いや、ききん、病気の流行、公地公民制のくずれなど社会もしだいに不安になっていった。

- (1) 下線部 A は、何年にできましたか。また、それはどこにならつ  
 てつくられましたか。 ( 710 年 ) ( 唐の長安 )
- (2) 下線部 A を中心に栄えた文化を何といいますか。また、その  
 文化が最も栄えたころの天皇の名を書きなさい。  
 ( 天平 文化 ) ( 聖武天皇 )
- (3) 下線部 B の作者はだれですか。また、この作者はこの時代につ  
 くられた歌集の代表的な歌人の1人であるが、この歌集名  
 を書きなさい。 ( 山上憶良 ) ( 万葉集 )
- (4) 下線部 C について、次の①～③にあてはまる税の種類を書き  
 なさい。
- ① 労役のかわりに布などを納める。 ( 庸 )
- ② 稲を納める。 ( 租 )
- ③ 織物や地方の特産物を納める。 ( 調 )
- (5) 下線部 D を何といいますか。 ( 防人 )
- (6) 下線部 E の対策として定められた法律名を書きなさい。また、  
 それは何年に出されましたか。  
 ( 墾田永年私財法 ) ( 743 年 )
- (7) (6)の法律によって広げられた私有地は、のちに何とよばれま  
 したか。 ( 荘園 )

【3】 次の資料を読み、あとの問いに答えなさい。

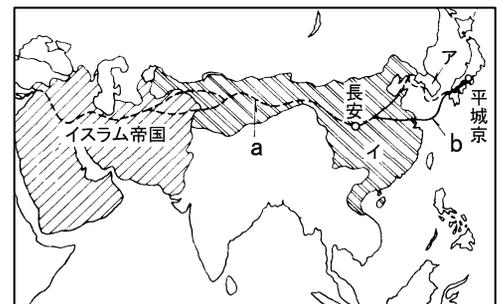
天平15年10月15日、仏教興隆の大願を建て、廬舎那仏の金銅像一体を造る。国内の銅をすべて使って像を鑄、大山から木材を切り出して A 仏殿をつくり、仏教をさかんにして仲間を広げ、仏の恩恵によって正しい悟りをひらこう。天下の富をもつものは B 朕である。  
 「続日本紀」

- (1) 文中の下線部 A について、奈良の都に建てられた大仏殿の  
 ある寺を何といいますか。 ( 東大 寺 )
- (2) また、諸国に命じて建てさせた寺を何といいますか。  
 ( 国分 寺 )
- (3) 下線部 B の「朕」とはだれのことですか。  
 ( 聖武天皇 )
- (4) 右の建物は、大仏殿の祭  
 具や、天皇の日用品を収蔵  
 している倉庫である。この建  
 物を何といいますか。  
 ( 正倉院 )



- (5) また、この建物には、湿度の高い日本の風土を考慮し、収蔵  
 品をいためないように工夫がこらされているが、このような建築  
 様式を何といいますか。 ( 校倉造 )
- (6) この当時につくられた書物のうち、現在にまで残されている次  
 のような内容をもつ書物は何ですか。  
 ① 720年、舎人親王が中心となって編集したもので、天皇家を  
 中心に神話や歴史が書かれている。  
 ( 日本書紀 )
- ② 713年、元明天皇が諸国に命じてつくらせた書物で、各地  
 の地理、産物、伝承などがまとめられている。  
 ( 風土記 )
- (7) この当時、各地に土木工事をを行い、民衆から信頼を集めた僧  
 はだれですか。 ( 行基 )

【4】 下の地図は8世紀中ごろの世界を表したものです。これにつ  
 いて、次の各問いに答えなさい。



- (1) ア、イの国は、それぞれ何という国ですか。  
 ア( 新羅 ) イ( 唐 )
- (2) a の交通路は何とよばれますか。 ( シルクロード )
- (3) b の航路は、どのような人々の通った航路を表していますか。  
 ( 遣唐使 )